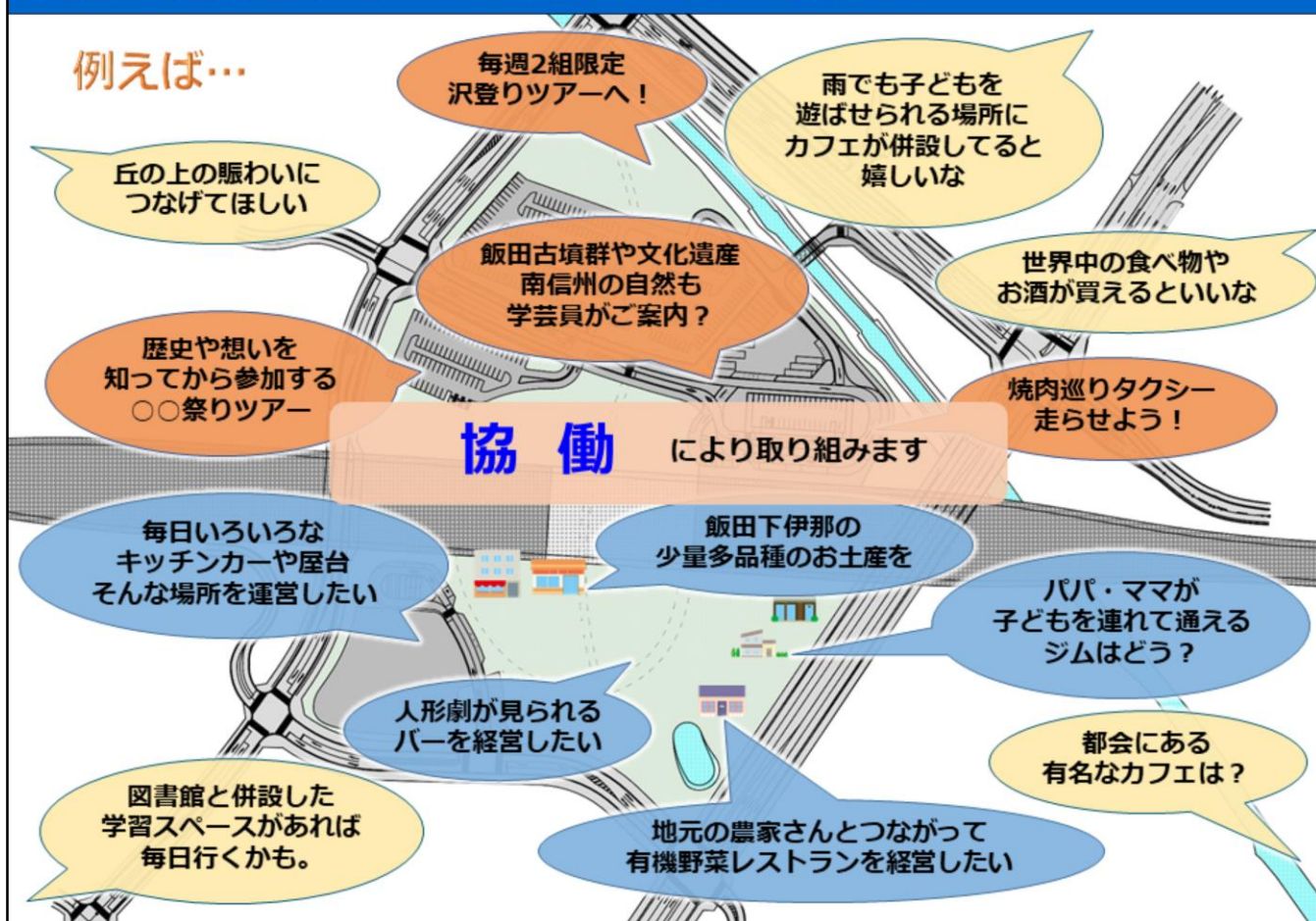


7 地域の魅力の発信

持続可能な運営体制を構築するための仕組みづくり

- (1) いろんなアイデアを持ち寄ろう！
- (2) なぜ協働なのか？
- (3) 地域の魅力、地域らしさ
- (4) 進め方のイメージ
- (5) みんなでつくろう！結いの広場

地域の魅力の発信 (1) いろんなアイデアを持ち寄ろう！



いろんなアイデアを持ち寄ろう！

・リニアの駅前にどのようなお店や施設ができ、どのような利用ができるのでしょうか。

青の吹き出し…事業者目線で、事業運営等の様々なアイデア

赤の吹き出し…訪れた人々を、各地域へいざなうアイデア

黄の吹き出し…直接運営に関わらなくても、「こうなればいいなあ」という希望やアイデア

・多くのアイデアやご意見をお寄せいただき、意見交換を重ねながら、みんなで作りあげていく「協働」により、お店などを含む魅力発信施設の設置や、広場の活用などについて取り組みを進めていきたいと考えています。

7 地域の魅力の発信 (2) なぜ協働なのか？



なぜ協働なのか？

- ・リニアが開通しても、利便性の高い都市型の暮らしをそのまま運んでくるわけではありません。
- ・地域の特徴が打ち出せなければ、駅利用者のためだけの特徴のない駅となり、求心力や発信力が弱く、均質化された「どこにでもあるまち」になってしまいます。

協働

により取り組む背景

地域の方々の声より

- 飯田らしさ、日常の暮らしが表現される場所
- 住民が日常的に使える場所
 - ・ 気軽に過ごせる場所
 - ・ 必然的に行きたくなる空間
 - ・ 住民が楽しんでいる場所
 - ・ 人とのつながりができる広場
- 外部資本への丸投げでは、地域の価値に結びつかない
- 魅力的なコンテンツになり得る候補はたくさん存在する
- 事業者・市民の両方が参画できる枠組み

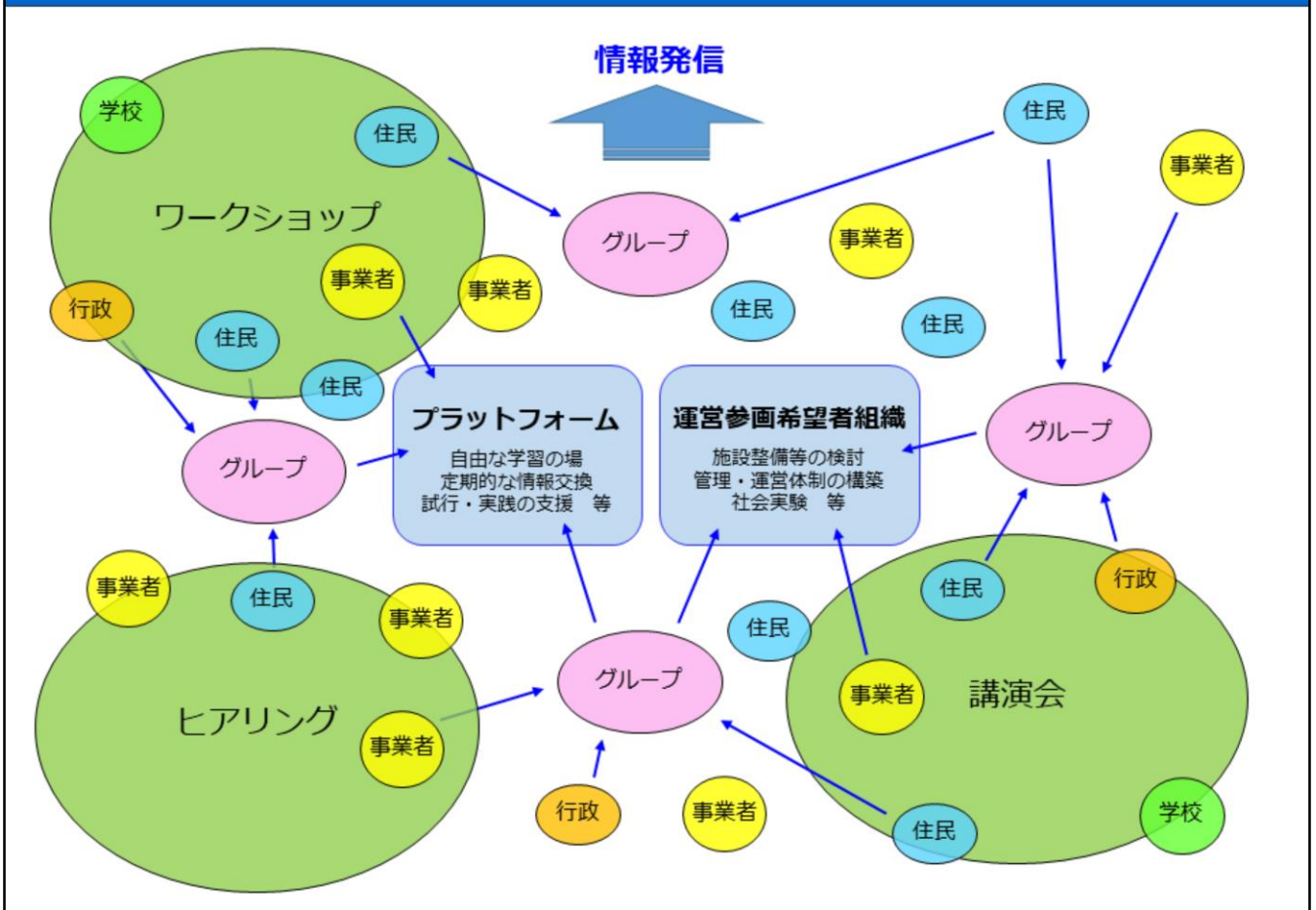
飯田の魅力・飯田らしさより

- 風土・時間（伊那谷・南アルプス・星・歴史…）
- 資源（少量多品種の農産品・産業・文化…）
- 気風（ムトス・結いの精神・おいでなんしょ…）
- 南信州の魅力を体現する場所
- 地域経済循環の源
- 周辺への波及・連携の拠点
- 地元資本&個性的事業者の参画
- 場所に根差して、あるものを活かし、自分たちで考え、実現する → 学びの土壌

地域の魅力、地域らしさ

・協働により取り組む背景として、地域の方々の声や住民の意識と、飯田の魅力・飯田らしさ（資源や気風）からも、ムトスや公民館活動に代表される「協働」により、こうした特徴を活かして実現していくことが必要と考えています。

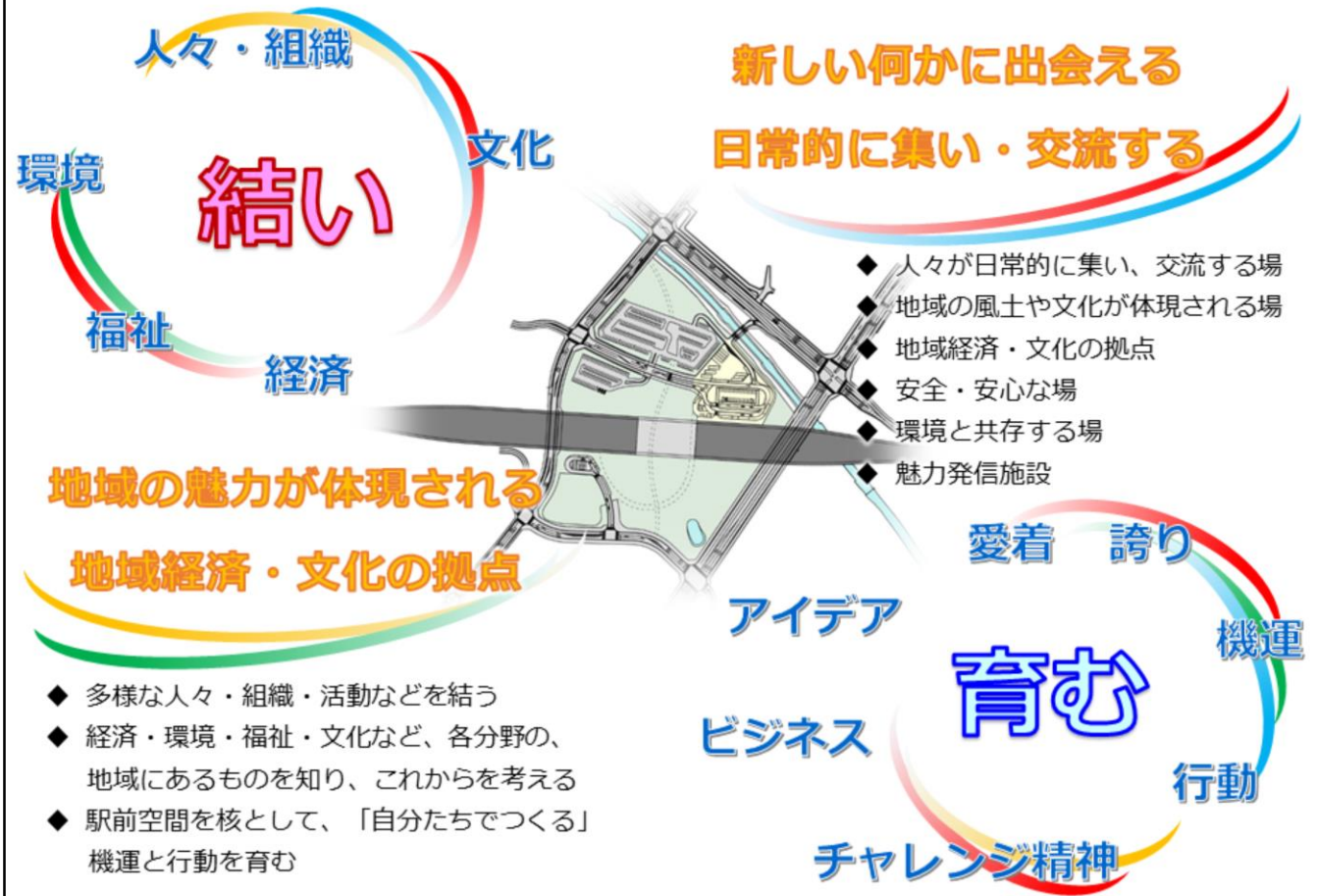
7 地域の魅力の発信 (4) 進め方のイメージ



進め方のイメージ

- ・①様々な事業者や地域の方々とのヒアリング、講演会、ワークショップなどを開催します。
- ・②一緒に考えていただける方々とテーマごとのグループを作り、意見交換を重ねながら、事業を具体化していきます。
- ・③こうした検討の中から、プラットフォームと運営参画希望者組織を形成し、横断的な情報交換や、社会実験等を行いながら、最終的な運営体制の具体化と、持続可能な仕組みづくりを行っていきたいと考えています。

7 地域の魅力の発信 (5) みんなでつくろう! ~結いの広場~



- ・地域の様々な魅力を、多くの皆さんの多様なアイデアによって駅前広場に具体化し、ここから各地域へ広げていきたいと思ひます。
- ・今後の具体的なスケジュールなど、決まりましたら、広報や市ホームページなどでご案内いたします。
- ・多くのご意見や、皆様のご参画をお待ちしております。